

## 北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会 記録

- 1, 会議名：北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会
- 2, 日 時：平成20年8月26日（火）午後7時30分～
- 3, 場 所：長坂中学校白藤ホール  
司会 長中教頭先生

(PTA 会長) 次代を担う子供達のことです、質疑、質問などがありましたなよろしくお願ひします。

(教育次長) 6月12日より区長会の中で説明もして参りました。また6月27日北杜市のPTA連絡協議会でも説明して参りました。その中で保護者にも説明して欲しい旨のお話がありましたので、本日に至り保護者の御意見を伺いに参りました。

長坂小・小泉小・日野春小の耐震補強工事が未施行を踏まえながら、平成19年12月27日から今日までの審議会の趣旨、経過の説明をし、審議会の答申は平成21年3月であり、結果報告を行う旨の説明をなす。

(教育総務課長) 長坂地区における課題として平成19年度日野春小81名、長坂小196名、秋田小86名、小泉小89名の計452名、長中に於いては275名ですが、平成29年度になると日野春小76名、長坂小153名、秋田小57名、小泉小56名の計342名、110人の減が予測され、長中においては181名となり94名の減が推測されることを踏まえながら、過去5回の審議内容を資料に則り説明をなす。

(PTA 会長) それでは御質問等がありましたならお願ひいたします。

(保護者) 1クラスを20名以上にした根拠を教えて欲しい。

(教育次長) 県の適正規模の答申の中でも、各クラス編成についてはクラス替えやクラブ活動の運営には5人から10人のクラスでは、協調性や競争性が薄れてしまいうと記されていますが、審議会の中でも15名が良い30名が良い等さまざまなメリット・デメリットの意見が出ましたが、最終的に決められた人数です。

(保護者) 中学生であれば協調性・競争性も必要だと思いますが、小さい頃に暖かい環境で育てた方が良いと考えます。1クラス20名以上では個人的に多いと考えます。

(教育次長) 今のご意見は審議会の中でも活発な意見交換しましたが、先生方からも、またOBの方からも20人以上が理想的ではないかとの意見も出され、小さい頃からも協調性や競争性が必要ではないかと言うことで決まった人数です。

(保護者) 3つ質問があります。統合することは現段階で決定していますか。

最終決定はいつですか。小泉小の耐震対策についてはどのようにお考えですか。

(教育次長) 1つめの御質問ですが、行政改革審議会より統合についての要請がありまして、この審議会を設立した所です。10年後の少人数では専門教師の配置がされないなどの学校間の格差が生じて来たりしまして、学校運営が成り立たなくなってしまう。御理解をお願いします。

次の御質問ですが平成21年3月には審議会の答申が出されま。この答申の内容については、AとBが統合するのが望ましいと言うように、具体的な内容になり最終的には平成28年には全て完了する計画です。

3つ目の御質問ですが、北杜市耐震計画の中では平成20年～21年頃に長坂小は建設予定でしたが、今後の審議会の答申の内容を見た中で考えて行きたいと考えています。

(保護者) 統廃合を行うことは確定なのですか。

(教育次長) 平成28年度までには完結したいと言う事でございます。

(保護者) 最後の時期(平成28年度)までに、小泉小が現在の耐震性がない状態で、いつまでに統合なり、耐震補強なりの対応がして頂けるのですか。

(教育次長) たとえば小泉小を例にしますと、答申が出た時点で小泉小が統合せずに行く答申が出れば、すぐにでも耐震補強工事を行います。

(保護者) 先ほどの説明の中で耐震補強を実施した後にその学校が統合になってしまったら困るとは言われましたが、何が困るのですか。

(教育次長) 廃校になった後の有効利用の確約があればよいですが、もちろん児童の生命が一番大切ですが、市の財政的なことも含んでの事ですので御理解をお願いします。

(保護者) 耐震工事を行った校舎が廃校になった場合は有効利用するように行政は考えるべきではないですか。

(教育次長) 過去の事例から行けば、企業等の廃校利用は余りよい傾向になく、解体されている例が多いようです。今後の検討材料だと思います。

(PTA 会長) 子供達の安全を守るのが行政の役目だと考えます。統廃合の前に早急に耐震補強を行って頂きたいのですが。

(教育次長) 本日は意見集約ですので、保護者の方の今日頂いた意見については、全て審議会に報告します。また会議録についてはホームページ等で公開しますので、皆様のご意見が無駄になることはありません。

(保護者) 財政的な面もありますので耐震補強と統廃合のバランスを考えて進めて行って頂きたい。また、10年後の児童数の推計はどのように出しているのか教えて頂きたい。

(教育次長) 北杜市の長期計画の人口動態の中で示されている数字ですので御

理解ください。

(保 護 者) 正直、どことどこが統廃合するのか1番不安です。小泉小から泉小に行く場合や、小学校と中学校が違う町の学校に通学する場合がありますので、どうか。

(教育次長) 保護者の方の素直な意見としてどこと統合したいと言った意見でもかまいません。

(保 護 者) 審議会の中で通学区域等の意見集約を今後行って頂けるのでしょうか。

(教育次長) 今後、個人的でも審議委員の方に提案して頂ければ、その内容を審議会の中で取り上げ審議します。平成21年3月に答申が出ましたなら着手しますし、また報告会を開催する予定です。

(保 護 者) 3月に答申が出る迄の中間報告会はないのですか。

(教育次長) 会議録等をホームページ・広報等で随時公開しますので、中間報告とさせて頂きその都度、PTAや皆様の意見を頂きまして審議会に反映し、3月の答申を出して行きます。

3月の答申が完全に決定ではございません、議会へも都度々審議会の経過説明はしておりますが、議会の了解を経た中で皆様への報告会が4月以降になると思います。

(保 護 者) 3月の答申が決定しましたら是非報告会を開催して頂けるよう提案します。

(保 護 者) 保護者としては、長坂小の現状を考えますと1日でも早い対応をお願いしたいと思います。

(教育次長) その2点とも審議会、委員会の上司にも伝えたいと思います。

(PTA 会長) 是非長坂の耐震を最優先して頂きたいと思います。

それでは議事を終了させて頂きます。

(教育次長) まだご意見多々あろうかと思えます。PTA等を通じて、多数のご意見をお寄せ頂きたいと思えます。

—互礼—

時に20時45分

・その後長坂地区の方より御電話で頂いた御意見・要望

1. 統合を早く進めてください、長坂中学校の付近に統合小を検討して頂きたい。
2. 小泉小学校区から泉小学校区へ等の旧町村を乗り越えての通学区域も検討して頂きたい。
3. 長坂地区の未耐震小学校の早急なる耐震措置をお願いしたい。